



京都教育大学 附属図書館概要

KYOTO UNIVERSITY OF EDUCATION LIBRARY



令和7年度

目次

1. 沿革	1
2. 理念と目標	5
3. 組織（令和7年5月1日現在）	6
4. 利用案内	7
5. 利用状況（令和元年度～令和6年度）	8
6. 図書館資料（令和6年3月31日現在）	9
7. 施設（令和6年3月31日現在）	11
8. 令和6年度 特色ある取り組み	14
9. 刊行物	16
10. 教科書展及び特別展	16
11. 電算化状況	19
12. 歴代館長	20
13. 位置図	21

1. 沿革

- 昭和 24 年 5 月 **京都学芸大学設置 附属図書館設置**
国立学校設置法（昭和 24 年法律第 150 号）により、京都師範学校、京都青年師範学校を包括して、京都学芸大学が設置された。同時に附属図書館が設置され、桃山分校（二年課程）には桃山分館が設置された。初代図書館長が発令されるまでの間、図書課長が命ぜられた。
- 9 月 初代事務長が発令された。
- 昭和 25 年 4 月 初代図書館長が発令された。
- 5 月 京都学芸大学附属図書館閲覧規程が制定された。
- 10 月 京都学芸大学附属図書館評議会規程が制定された。
- 12 月 京都学芸大学事務分掌規程が制定され、附属図書館に庶務係、司書係、閲覧係が、桃山分館に図書係が設置されたが、係長は配置されず、事務長が直接統轄した。
- 昭和 26 年 8 月 京都学芸大学事務分掌規程を廃止し、京都学芸大学処務規程及び京都学芸大学各部局処務規程が制定され、課、事務部を掛に分け、これを係に細分化し、掛に掛長を、係に主任を配置することとされた。
- 昭和 29 年 5 月 新たに、京都学芸大学処務規程及び京都学芸大学各部局処務規程が制定され、掛組織を廃止し、係組織に一本化され、庶務係及び司書係が設置されたが、当分の間、係長は置かれなかった。その後、昭和 30 年 4 月に庶務係長が、昭和 35 年 4 月に司書係長が配置された。なお、桃山分館にあつては、図書以外の事務については、桃山分校事務長の命を受けることとされた。
- 9 月 京都学芸大学附属図書館長選考規程が制定された。
- 昭和 32 年 3 月 桃山分校の廃止に伴い、桃山分館も廃止された。
- 4 月 京都学芸大学各部局処務規程の一部が改正された。
- 9 月 **大学、現在地に移転**
大学の移転に伴い、附属図書館も現在地の一棟（二階）に移転した。
- 昭和 36 年 3 月 京都学芸大学事務組織規程が制定された。
- 昭和 40 年 3 月 **図書館新築**
附属図書館が新築された。（鉄筋二階建、1,558 m²）
- 昭和 41 年 4 月 **京都教育大学に改称**
国立学校設置法の一部を改正する法律（昭和 41 年法律第 48 号）により、京都学芸大学は京都教育大学に改められ、附属図書館も京都教育大学附属図書館と改められた。
京都教育大学附属図書館規程が制定された。
- 昭和 42 年 9 月 京都教育大学附属図書館評議会規程を廃止し、京都教育大学附属図書館運営委員会規程が制定された。
- 昭和 43 年 4 月 京都教育大学事務組織規程の一部を改正し、庶務係を総務係に改め、司書係を整理係と閲覧係の二係にした。
- 9 月 京都教育大学附属図書館閲覧規程を廃止し、京都教育大学附属図書館利用規則が制定された。
- 昭和 52 年 6 月 **図書館増築**
附属図書館の閲覧室、書庫が増築された。（鉄筋二階建、1,147 m²）
- 昭和 54 年 4 月 時間外開館を開始した。（開館時間は、平日 9 時～20 時、土曜日 9 時～17 時）

- 平成3年 4月 京都教育大学事務分掌規程の一部を改正し、整理係を情報管理係に、閲覧係を情報サービス係に、それぞれ改めた。
- 10月 教官発刊コーナーを設置した。
- 平成4年 5月 週休五日制施行に伴い、時間外開館を変更した。
(開館時間は、平日9時～20時、土曜日9時～13時)
- 平成5年 3月 日下部奨学寄附金により、「日下部文庫」を創設した。
- 平成6年 1月 「京都教育大学の現状と課題」の中で、附属図書館の自己点検を報告した。
- 平成8年 4月 附属図書館のホームページを開設した。
- 6月 「京都師範学校から京都教育大学へ 120年の歩み」が刊行された。
- 10月 土曜日の開館を17時まで延長した。
- 12月 平日の開館を21時まで延長した。
- 平成9年 3月 平成8年度教育研究学内特別経費プロジェクト研究により、「京都教育大学附属図書館 所蔵初等教育用教科書目録」が刊行された。
- 平成10年 2月 ホームページ上にOPACを公開した。
- 3月 京都教育大学附属図書館利用規則を一部改正し、教職員・大学院学生に対する館外貸出について、10冊30日間とした。
- 平成12年 3月 「京都教育大学の現状と課題2000(平成12年度京都教育大学自己点検・評価報告書)」の中で、附属図書館の自己点検を報告した。
- 10月 「京教図書館 News」を発行した。
- 平成13年 2月 京都教育大学発刊コーナーを設置した。
- 3月 「教育・研究者の紹介—研究者総覧—」を刊行した。
- 4月 京都教育大学附属図書館利用規則を一部改正し、CDの館外貸出期間を8日間とした。また、京都教育大学附属図書館学外者利用要項を制定した。
- 11月 京都教育大学附属図書館学外者利用要項を一部改正し、学外者に館外貸出を開始した。
- 平成14年 2月 京都教育大学附属図書館学外者利用要項を一部改正し、学外者にDVD貸出を開始した。
- 平成15年 4月 学内行事「ふれあい伏見フェスタ」に参加し、附属図書館の日曜一般開放を実施した。
- 平成16年 1月 京都教育大学附属図書館利用規則を一部改正し、利用者の範囲・制限、入館手続き、利用制限、図書館資料の目録と図書館利用規則の閲覧室備え付けについて追記した。
- 2月 京都教育大学附属図書館文献複写規則及び京都教育大学文献複写等細則を制定した。
- 4月 **国立大学法人に移行**
国立大学法人法の施行及び国立大学設置法の廃止により、京都教育大学は国立大学法人京都教育大学に移行し附属図書館も国立大学法人京都教育大学附属図書館と改められた。
国立大学法人京都教育大学図書管理規則、附属図書館利用規則、附属図書館利用証及び入館証取扱要項を制定した。
附属図書館運営委員会を廃止し、学術委員会に図書館部会を置き、附属図書館の運営に関する事項を審議することとした。
- 平成18年 4月 京都教育大学紀要第108号よりホームページ上での公開を開始した。
- 8月 事務組織再編を行った。(グループ化)
事務組織再編に伴い、京都教育大学附属図書館利用規則、京都教育大学図書管理規則及び貴重書の取扱いに関する申合せの一部改正を行った。
- 平成19年 4月 京都教育大学附属図書館利用規則第3条について一部改正をした。

- 資料選択委員会を廃止し、学術委員会図書館部会で資料の選択に関する事項を審議することとした。
- 月例休館日を第3水曜日から第1水曜日に変更した。
- 平成20年 7月 京都教育大学学術委員会規程を一部改正し、学術情報リポジトリに関する事項を加えた。
京都教育大学学術情報リポジトリ運用指針を制定した。
- 平成21年 3月 京都教育大学附属図書館利用規則第12条（館外貸出・貸出期間等）について一部改正をした。
10月 京都教育大学学術情報リポジトリ「クエリの森」を一般公開した。
- 平成22年 4月 京都教育大学附属図書館利用規則第12条（館外貸出 貸出冊数）について一部改正をした。
9月 京都教育大学附属図書館の理念と目標を制定した。
- 平成23年 4月 大学の組織改革により、附属図書館委員会を設置し、学術委員会を廃止した。
京都教育大学附属図書館委員会規程を制定し、京都教育大学学術委員会規程を廃止した。
大学の組織改革に伴い、京都教育大学附属図書館規程を一部改正した。
京都教育大学附属図書館利用規則第11条（利用制限、第1,2項の追加）、第12条（館外貸出、表現の変更）を一部改正した。
カウンター業務等サービス業務の外部委託を開始した。
- 平成24年 4月 **図書館増築改修**（平成24年4月～平成25年3月）
10月 改修に伴い、事務局棟3階に附属図書館分室を開館した。（10月15日～平成25年2月15日）
11月 附属図書館の西館1階の一部および、2階～4階が増築された。（1,772㎡）
- 平成25年 3月 改修工事が完了し、児童書コーナー、ラーニングcommons、研修セミナー室、研究個室等が設けられた。（附属図書館の総面積 4,482㎡） 3月28日よりプレオープン
8月 全学の事務組織再編により、事務局が廃止され課制となり、また学内の情報部門と図書館グループを統合し、研究協力・附属学校支援課図書・情報グループとなった。
事務組織再編に伴い、京都教育大学附属図書館規程を一部改正した。
9月 西館3、4階に電動集密書架を設置した。
10月 京都教育大学附属図書館増築・改修工事竣工記念式典を開催した。（10月23日）
- 平成26年 2月 附属図書館文献複写規則の改正を行い、カラー複写料金を設定した。（学内者40円、学外者55円）
10月 特別貸出の期間および貸出冊数を改正した。
- 平成27年 4月 附属図書館委員会規程を一部改正した。（第2条関係）
創立記念日（6月1日）の定期休館を廃止した。
京都教育大学紀要において教科教育分野の希望者への査読を開始した。
8月 館内特定のエリアにおける蓋付飲料の利用を可能にした。
9月 学修支援員の設置を開始した。
- 平成29年 3月 京都府立図書館と相互協力に関する協定を締結した。
視聴覚室を改修し、グローバルスクエアを設置した。
5月 視聴覚資料の貸出点数および期間を改正した。
- 平成30年 1月 貸出資料の延滞に関する罰則期間を緩和した。
8月 企画展示室の一部を事務室に改修した。
- 平成31年 4月 大学入試日の土曜日休館および期末試験を含む期間の日曜日開館を開始した。
- 令和2年 1月 新型コロナウイルス感染拡大防止のためグループ学習エリア等の利用を制限した。（1月～令和5年5月）。

- 2月 京都教育大学附属図書館利用規則第2条（開館時間）、第3条（休館日）等の一部改正した。
- 4月 新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館した。（4月～6月,8月）
代替措置として郵送貸出を実施した。
新型コロナウイルス感染拡大防止のため学外者の利用を中止した。（～令和3年11月）
- 8月 全学の事務組織再編により、課名が学術研究支援課に改称された。
- 11月 附属図書館委員会規程を一部改正した。（第2条関係）
- 令和6年 4月 時間外開館を変更した。（開館時間は、平日9時～20時、土曜日10時～17時）

2. 理念と目標

(1) 理念

京都教育大学は、その教育目的と研究目的に基づき、京都教育大学附属図書館（以下、「図書館」と略す）を設置して学術情報基盤を整備し、「人を育てる」知の拠点の構築をめざす。

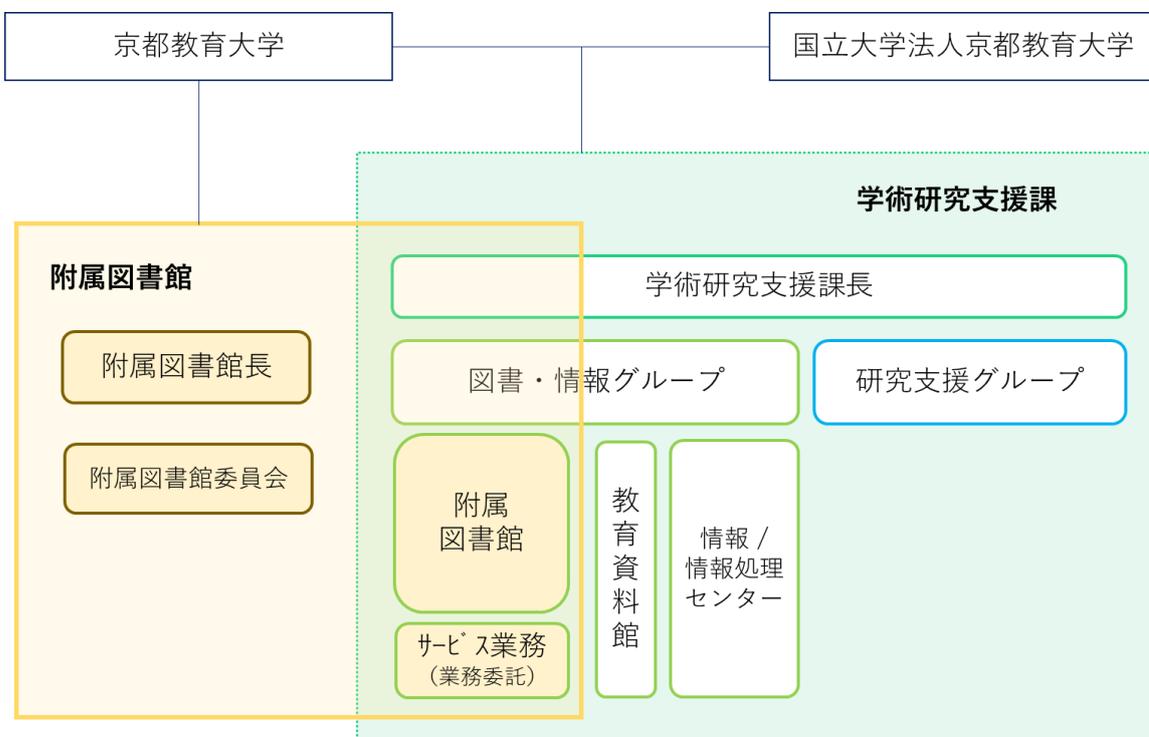
この使命の遂行のために図書館は、先進的な学術情報、および豊かな学習・教育・研究環境を利用者に広く提供し、学内各組織や学外の学術・教育機関と積極的に交流して、教育・研究活動の進展に寄与する。

(2) 目標

1. 教育に関する学術資料を適切に収集・組織化・保存し、利用しやすい形で提供する。
2. 先進的な資料あるいは歴史的に価値ある資料および関連情報を提供して、教育・研究活動を支援する。
3. 情報リテラシー教育の提供と学習スペースの整備によって、学生・院生の主体的な「知の創造」を支援する。
4. 学内で生産される学術資料を収集・保存し、また電子化して、学内各組織と連携しながら学内外に情報発信を行う。
5. 学術資料提供サービスの向上のため、他大学図書館および教育機関との相互協力を進める。
6. 学術資料や貴重資料の公開、講演・展示の催しなどを通じて、地域の文化振興に貢献する。
7. 上記目標を達成するために図書館は、利用者のニーズや期待を把握してそれに応え、さらに図書館職員のサービス提供能力が向上するように努める。

3. 組織 (令和7年5月1日現在)

(1) 機構図



(2) 附属図書館の職員数

		専任	臨時	計	業務委託等
管理職		1		1	
一般	庶務・会計			0	
専門	情報処理			0	
	受入			0	
	整理	1	8	9	1
	閲覧	1		1	6
	参考			0	
業務全般		1		1	
その他 (情報・資料館)		3	1	4	
総計		7	9	16	計 7

※整理部門の臨時職員には学生アルバイト5名を含む。

4. 利用案内

(1) 開館時間

	月～金曜日	土曜日	日曜日
通常期	9:00～20:00	10:00～17:00	休館
期末試験期	9:00～21:00	10:00～17:00	10:00～17:00
休業期	9:00～17:00	休館	休館

(2) 休館日

- 日曜日、祝日（国民の祝日に関する法律に規定する休日）※試験期の日曜は開館
- 夏季一斉休業日
- 年末年始
- 休業期間中の土曜日
- 館内整理日（原則として奇数月の第1水曜日）
- 大学入学試験実施日
- その他、附属図書館長が必要と認めた日

(3) 館外貸出条件

a. 普通貸出

区分	教職員・大学院学生			学部学生			一般利用者		
	冊数	期間	更新	冊数	期間	更新	冊数	期間	更新
図書	12冊	4週間	1回 (2週間)	7冊	2週間	1回 (2週間)	5冊	2週間	不可
CD・DVD	図書と同様の貸出点数・期間						不可		

b. 休暇貸出（一般利用者を除く）

休業期には貸出期間を別途定める。冊数は普通貸出と同様。

c. 特別貸出（一般利用者を除く）

区分	教職員・大学院学生			学部学生		
	冊数	期間	更新	冊数	期間	更新
全体	10冊	16週間	不可	5冊	16週間	不可
うち開架図書	4冊	8週間		2冊	8週間	

d. 貸出できないもの

雑誌、貴重図書、禁帯出資料

5. 利用状況（令和元年度～令和6年度）

（1）開館日数・入館者数

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
開館日数	265	227	274	270	268	267
入館者	89,080	49,951	59,028	64,330	58,359	52,452

（2）館外貸出冊数

区分 \ 年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
教職員	2,797	2,032	2,621	2,340	2,615	2,311
学生	20,143	14,843	17,894	18,191	14,255	13,005
学外者	1,759	0	195	977	1,186	1,379
計	24,699	16,875	20,710	21,508	18,056	16,695

（3）参考業務件数

内容 \ 年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
所在調査	133	93	138	112	139	169
事項調査	8	5	2	3	30	8
利用指導	644	712	774	606	447	438
その他	88	95	77	53	56	20
合計	873	905	991	774	672	635

（4）相互利用件数

内容 \ 年度	R1	R2	R3	R4	R5	R6
文献複写(依頼)	328	346	345	353	418	277
文献複写(受付)	649	1408	392	340	237	250
現物貸借(借受)	139	104	56	128	136	135
現物貸借(貸出)	144	193	115	139	102	185

6. 図書館資料（令和6年3月31日現在）

(1) 蔵書

蔵書冊数（冊）			雑誌タイトル数（種類）			視聴覚資料 （点数）	電子書籍 （点数）	電子ジャーナル 契約数
和	洋	計	和	洋	計			
403,517	74,438	477,955	5,671	1,271	6,942	3,770	643	8,047

(2) 年間受入数

	R1	R2	R3	R4	R5	R6
和書（冊）	5,418	7,837	6,139	6,234	6,084	5,751
洋書（冊）	372	822	549	422	371	340
計	5,790	8,659	6,688	6,656	6,455	6,091
和雑誌（種類）	630	670	645	616	563	532
洋雑誌（種類）	61	51	48	35	32	29
計	691	721	693	651	595	561

(3) 契約データベース一覧

- ✓ 朝日新聞クロスサーチ
- ✓ JapanKnowledge Lib
- ✓ EBSCOhost (Academic Search Premier, Psyc Articles)
- ✓ Science Direct
- ✓ EDS (EBSCO Discovery Service)
- ✓ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

(4) 大型コレクション

a. 米国教育情報センター資料 1966—1985（昭和54年度）

米国 Institute of Education Sciences 内にある Educational Resources Information Center (ERIC) を中心に、教育関係分野で全国 16 の Clearing House を通して収集・整理した非雑誌の文献資料を、マイクロフィッシュ化したもの。

b. 鍵盤楽器研究学位論文集 1971—1980（昭和59年度）

アメリカ合衆国主要大学の鍵盤楽器及びその音楽に関する学位論文のコレクションだが、音楽教育・音楽史に関するものも若干含まれている。内容は、Keyboard Music 212 点、222 冊、Music Education 4 点、4 冊、Musical Studies 21 点、24 冊で構成されている。

c. 師範学校史・各教育史和文コレクション（昭和60年度）

明治10年から昭和48年までに発行の師範学校史・各教育史の和文コレクション。内容は、教育史・事情10冊、教育法令2冊、学校経営等5冊、教育課程・学習指導・教科別教育31冊、師範学校史等35冊で構成されている。

d. 全英記録文書所在総目録（昭和63年度）

全英各地に散在する国公立の記録保存所、文書館、国公立図書館、教会及び個人の保存所が所蔵する古文書、記録文書、写本、稿本などの史料について、その概要及び所在を明らかにするもの。本体は、マイクロフィッシュ版で、ユニット1～24を所蔵している。

(5) 文庫

a. 日下部文庫

故日下部節子氏の遺族から寄附された日下部奨学寄附金の一部を基に、平成5年3月に設置されたもので、国際交流の推進に資する図書330冊を所蔵している。

b. 斉藤文庫

児童文化研究会代表・元大谷大学教授の齋藤壽始子氏から、平成22年に寄贈された児童文学研究書・児童図書のコレクションで、約4,400冊の研究書・児童図書・絵本等を所蔵している。

7. 施設（令和6年3月31日現在）

(1) 施設面積

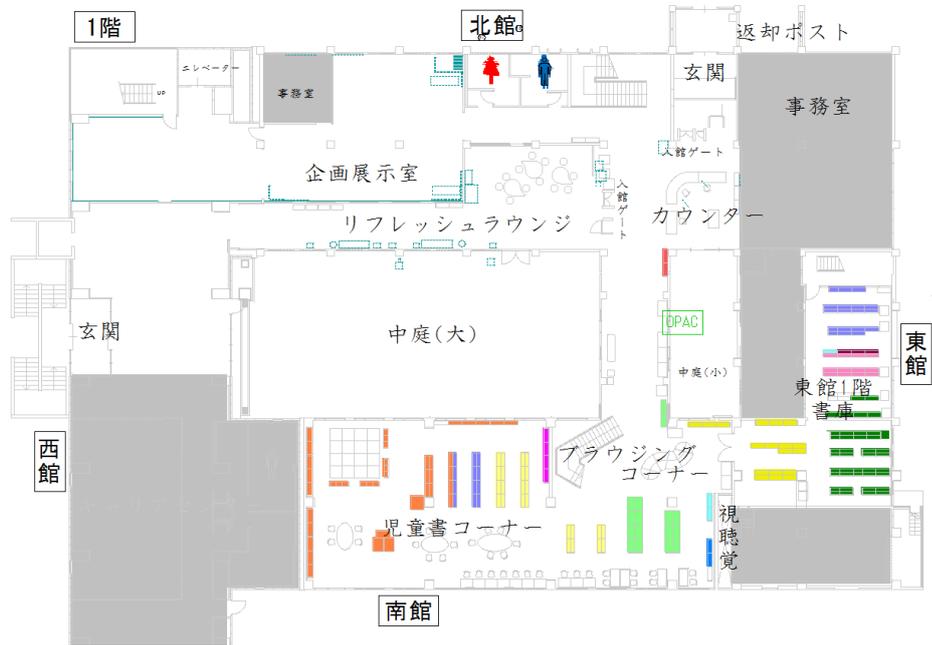
区分	室名	延面積 (㎡)
東館 (1～4階)	書庫	923
1階	児童書コーナー、ブラウジングコーナー、リフレッシュラウンジ、事務室、企画展示室	1,019
2階	開架閲覧室、館長室、研修セミナー室、グループ学習室、ラーニングコモンズ、グローバルスクエア	1,436
3階	集密書庫、研究個室、貴重書庫	535
4階	集密書庫、個人学習室、階段室	569
合計		4,482

(2) 用途別面積・設備

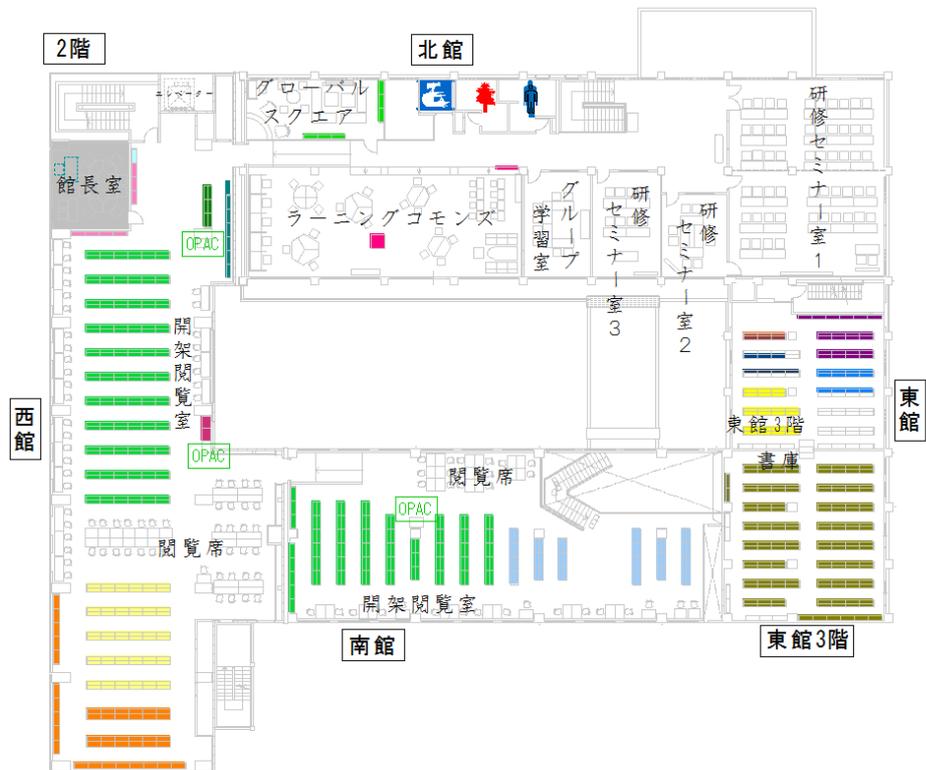
区分	面積 (㎡)	設備	閲覧座席数
開架閲覧室	744	情報検索 (OPAC) 端末	105
児童書 ブラウジングコーナー	318	置き畳、児童用・幼児用椅子 AVブース (各種視聴覚機器設置)	30
書庫	1,546	情報検索 (OPAC) 端末、電動集密書架	28
グローバルスクエア	35	大型液晶ディスプレイ、BDプレーヤーなど	17
研修・セミナー室	188	視聴覚機器、プロジェクター、大型スクリーン、ワイヤレスマイク、電子黒板など	14
グループ学習室	32	ホワイトボード	12
個人学習室	59		17
研究個室	23		4
ラーニングコモンズ	130	電子黒板、ホワイトボード、IPC 端末	43
企画展示室	186	展示ケース、ライティングダクト、ピクチャーレール、展示用ボード、スポットライトなど	
リフレッシュラウンジ	102	ホワイトボード	15
ホール	418	複写機、情報検索 (OPAC) 端末、自動貸出返却装置	
管理室等	701		
合計	4,482		285

(3) 平面図

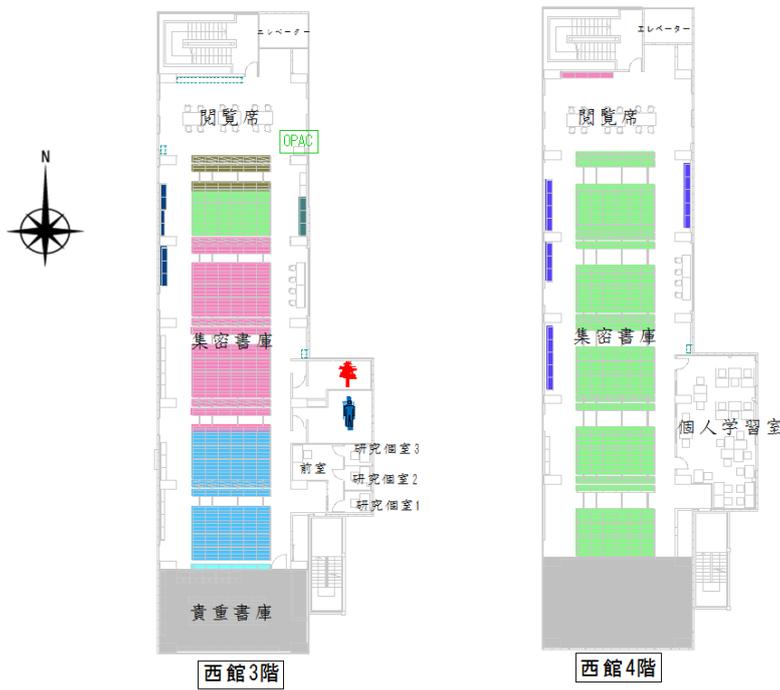
a. 1階平面図



b. 2階平面図



c. 西館書庫平面図



d. 東館書庫平面図



8. 令和6年度 特色ある取り組み

(1) 蔵書の充実と利活用

● 電子書籍の購入強化

「Maruzen eBook Library」、「KinoDen」の試読を実施。切り取り用QRコードの付いた新着ポスターを掲示するなど利用促進を行った。

● 学生参加の選書企画

- ・ 話題書の購入「リクエストと投票で話題の本を読もう」
学生からのリクエストを含む新刊や話題書等を対象に、利用者が投票して得票数の高いものを購入する企画。授業期間中に隔月で年4回実施。
- ・ 選書ツアー（ブックハンティング）の実施
従来型の集合型店頭選書のほか、夏季休暇中に学生が5つの店舗から自由に本を選べる専門書限定の非集合型選書を実施。全体で9名参加し67冊購入。



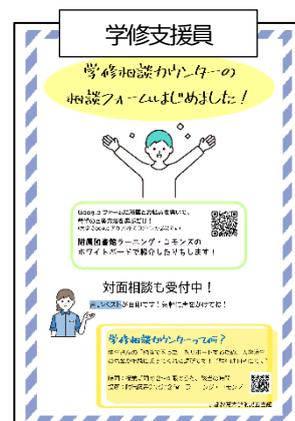
(2) 学修支援

● 学修支援員の配置（平成27年10月～継続）

大学院生による学修支援員の分野を理系のみから他分野にも拡大し、ラーニングcommonsに配置。授業実施中の月～金に実施のほか、令和5年度よりWebフォームによるオンライン相談の受付を開始。学修支援員によるパスファインダーを作成・配布。

● 各種講習会の開催

- ・ 論文検索、データベース検索、文献管理の講習会を実施。
- ・ オーダーメイド講習会（教員の要望に合わせて内容・時間を指定できる講習会）を実施。



● 学生への ILL 利用支援

- ・近畿地区四教育大学間で協力し、学生が利用する相互貸借送料を図書館等で負担、利用支援を行っている。
- ・NDL デジコレ図書館送信分の複写料金無償化（教員も対象）。令和 6 年度受付件数は学生 5 件、教員 11 件。

● 初年次教育科目における新入生図書館ガイダンスの実施

Kyokyo スタートアップセミナー（1 回生前期）において、対面授業形式で図書館ガイダンスを実施。（5/23～6/10 全 9 回実施、13 専攻 327 名）

（3）授業／他部署／地域等との連携

● 授業等と連携した図書展示や教員・学生による企画展示

○教員・授業との連携

- ・保育士試験対策コーナー（6/3～6/29, 11/13～12/8）
- ・中庭コンサート（6/6）「器楽基礎演習」の授業成果発表
- ・記譜作品展示「小学校教科内容論音楽」の授業成果発表

○学生による展示

- ・イラストサークル KITE 展 Choice My COLOR
- ・JICA 海外協力隊活動報告 子どもの生活作品展
- ・JICA 海外協力隊活動報告 子どもの生活写真展
- ・京都教育大学 e-Project 京教で染めよう！
- ・京都市立東総合支援学校 ICT 創作チーム Higashi Lab 展



● うたとおはなしの会の開催 幼児教育科と共催

（4/27、10/5 定員 50 名）

幼児教育科の学生による幼児向けイベントを実施。人形劇やストーリーテリングなど。

● 第 6 回教育展（教育資料館主催・附属図書館共催 11/1～12/23）

「楽器の世界～子どもと音楽をつなぐ楽器展～」を企画展示室で展示。ワークショップや講演会も開催。

● 教育資料館「今月の逸品」展示協力

附属図書館 1 階渡り廊下にて、教育資料館収蔵品を展示。（3 ヶ月毎に展示替）

● 公立図書館等との連携

京都府立図書館を中心とする府内図書館連携 K-Libnet に参加、連絡車による相互貸借を実施。令和 6 年度実績：貸出 61 件、借受 47 件

● 中学生の「職場体験」事業などへの協力

6 月に京都市立深草中学校より「チャレンジ体験」の生徒 2 名受入。

10 月～11 月に京都市立藤森中学校より「チャレンジ体験」の生徒 2 名受入。

9. 刊行物

(1) 紀要

- 昭和26年 5月 京都学芸大学学報（現紀要）第1号が発行された。
- 昭和36年 12月 京都学芸大学学報が、第19号から京都学芸大学紀要と改称された。
- 昭和43年 9月 京都教育大学紀要委員会規則が制定された。
- 昭和56年 3月 京都教育大学紀要委員会規則の一部が改正され、紀要の編集、発行等に関する事務が、庶務課から附属図書館に変更された。
- 平成元年 7月 京都教育大学紀要委員会規則を廃止し、京都教育大学学術委員会規則が制定された。
- 平成16年 4月 国立大学法人に移行したことに伴い、京都教育大学学術委員会規則と改正された。
- 平成18年 4月 第108号よりホームページ上での公開を開始した。
- 平成21年 10月 京都教育大学学術情報リポジトリ「クエリの森」での公開を開始した。
- 平成25年 9月 学内組織再編により、京都教育大学附属図書館委員会規程と改正された。
- 平成27年 4月 教科教育分野において希望者への査読を開始した。

10. 教科書展及び特別展

(1) 「教科書展」の開催

京都教育大学120周年記念事業の一環として、平成8年5月に第1回教科書展「明治・大正・昭和初等教育用教科書（国語編）」展を開催し、以後、下記のとおり年1回開催した。

会期	タイトル	備考
平成8年5月29日～6月5日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（国語編）	第1回
平成9年6月5日～6月11日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（社会編）	第2回
平成10年5月28日～6月3日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（理科編）	第3回
平成11年11月16日～11月22日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（算数編）	第4回
平成13年1月29日～2月3日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（図画工作・書写編）	第5回
平成13年12月17日～12月23日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（音楽編）	第6回
平成14年11月5日～11月10日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（修身編）	第7回
平成15年11月4日～11月10日	明治・大正・昭和初等教育用教科書（体育・家庭[家事・裁縫]編）	第8回
平成16年11月16日～11月22日	知的障害養護学校用教科書の歩み	第9回
平成17年11月8日～11月14日	中等教育用教科書（国語編）	第10回
平成18年11月14日～11月23日	中等教育用教科書（英語編）	第11回
平成19年11月8日～11月23日	中等教育用教科書（社会編）	第12回

会期	タイトル	備考
平成20年11月6日～11月22日	中等教育用教科書（数学編）	第13回
平成21年11月5日～11月25日	中等教育用教科書（理科編）	第14回
平成22年11月5日～11月25日	暫定教科書（折りたたみ教科書）編	第15回
平成23年11月8日～11月28日	中等教育用教科書（家庭編）	第16回
平成25年3月28日～4月30日	中等教育用教科書（技術編）	第17回
平成26年3月31日～4月30日	中等教育用教科書（音楽編）	第18回
平成26年10月27日～11月14日	中等教育用教科書（美術編）	第19回
平成27年11月13日～12月25日	中等教育用教科書（保健体育編）	第20回
平成28年11月9日～12月10日	高校物理・生物編	第21回
平成29年11月9日～12月27日	環境教育（副読本の歩み）編	第22回
平成30年11月15日～12月27日	平和教育編	第23回

（2）「教育展」の開催

令和元年度より、教育資料館と共催で「教育展」を開催している。附属図書館と教育資料館が隔年で主催を交代し、紙媒体の資料に限らず、さまざまな教育資料等を展示している。

会期	タイトル	主催	備考
令和元年11月7日～12月27日	大学の授業 ～教育学編～	附属図書館	第1回
令和2年11月19日～12月25日	「おかね」の歴史とデザイン—京都教育大学所蔵古紙幣の世界—	教育資料館	第2回
令和3年11月12日～11月28日	大学の授業 ～国文学科から国語領域専攻～	附属図書館	第3回
令和4年11月11日～令和5年1月10日	先生を目指した女性たち —京都府女子師範学校の歩み—	教育資料館	第4回
令和5年11月10日～12月27日	大学の授業 ～理学編～	附属図書館	第5回
令和6年11月1日～12月23日	楽器の世界—子どもと音楽をつなぐ楽器展—	教育資料館	第6回

（3）「特別展」の開催

会期	タイトル	備考
平成16年3月21日～4月10日	「解体新書」特別展	安永3年（1774年）の刊記がある杉田玄白らの「解体新書」全巻が、平成15年10月24日に図書館書庫で発見され一般公開

会期	タイトル	備考
平成16年7月1日～7月30日	京の江戸時代展	
平成16年9月21日～10月29日	吉田松陰ゆかりの書物展	
平成17年3月1日～3月25日	京都教育大学と京都教育大学同窓会の歴史資料展	
平成17年3月30日～4月28日	北斎漫画展	
平成17年7月1日～8月31日	数学・数学教育の古典小倉金之助著作展―生誕120周年記念―	
平成17年9月12日～10月13日	真下飛泉関係著作展	
平成17年12月1日～12月27日	塩野直道関係著作展	
平成18年3月31日～4月28日	旅の記録を読む：旅する人たち	
平成19年4月5日～4月14日	京都府師範学校時代の教育展	第12回ふれあい伏見フェスタ 企画展示
平成20年4月4日～4月7日	アナログ時代へタイムスリップ	第13回ふれあい伏見フェスタ 企画展示
平成20年7月1日～8月9日	京教の源氏物語展―源氏読本のうつりかわり―	
平成21年4月4日～4月6日	いにしへの教材・教具展	第14回ふれあい伏見フェスタ 企画展示
平成22年4月10日	解体新書展	第15回ふれあい伏見フェスタ 企画展示
平成23年4月9日	解体新書展	第16回ふれあい伏見フェスタ 企画展示
平成23年10月3日～10月31日	原発問題と再生可能エネルギー	
平成24年1月26日～2月14日	写真の歴史	
平成24年4月14日～4月28日	観光ガイドブックに載っていない伏見の見どころ・昭和編	
平成25年5月20日～6月14日	写真展小さな花と実	
平成25年10月23日～11月10日	写真展示「増改修の歩み」と「以前の図書館」	
平成25年10月23日～11月15日	特別展示「ヒッグス粒子を見つけたアトラス検出器」	
平成25年12月3日～平成26年1月31日	第2回写真展小さな花と実	
平成26年5月27日～6月30日	第3回写真展小さな花と実	
平成27年4月13日～4月25日	絵本と人形展「おはなしの世界へようこそ！」	主催：幼児教育科 平井研究室
平成29年3月24日～5月10日	追悼展：土倉亮一名誉教授「小さな花と実」によせて	
平成30年4月16日～4月28日	第2回絵本と人形展 「おはなしの世界へようこそ！」	主催：幼児教育科 平井研究室

11. 電算化状況

平成元年	5月	京都大学附属図書館を經由 (NI ネット利用) して学術情報センターに接続し、目録業務を開始した。
平成3年	2月	附属図書館専用電子計算機 (FACOMK-650/30) を導入し、閲覧システム、受入システム等の業務を開始した。
平成4年	4月	NACSIS-ILL を開始した。
平成6年	3月	附属図書館専用電子計算機を、「FACOMK-6500/10」に機器更新した。 入退館管理システムを設置した。
	6月	情報処理センターのホストコンピュータに書誌的データを転送し、学内 LAN を利用した OPAC を開始した。
平成10年	2月	附属図書館専用電子計算機を、情報処理センターの機器更新と一体化し、学内 LAN を經由して学術情報センター (SINET) に接続する UNIX システム (ILIS/X-WR) に機器更新した。
平成11年	3月	CD-ROM サーバ (NSCDNetINtrANet/T2000) を設置した。
平成13年	3月	入館管理システムを更新した。
	4月	文献画像伝送システムを導入した。
平成14年	2月	附属図書館専用電子計算機を機器更新し、多言語対応版図書館業務システム (iLiswave) を導入した。
平成16年	3月	自動貸出返却装置を設置した。(住友 3M 社 ABC-ST)
平成18年	2月	附属図書館システムを更新 (iLiswave-J) した。
平成21年	2月	入退館管理システムを更新した。
平成21年	10月	自動貸出返却装置を更新した。(住友 3M 社 ABC-T1)
平成22年	2月	附属図書館システムを更新 (iLiswave-J V2) した。
平成25年	5月	Sibboleth (シボレス) 認証による DB の利用を開始した。
平成26年	2月	附属図書館システムを更新 (iLiswave-J V3) した。
平成30年	2月	附属図書館システムを更新 (iLiswave-J V3) した。
令和元年	7月	自動貸出返却装置を更新した。(Bibliotheca 社 ABC-T1s)
令和4年	8月	附属図書館システムを更新 (iLiswave-J V3) した。
令和5年	11月	退館ゲートを更新した。
令和7年	3月	入館ゲートを更新した。

12. 歴代館長

(1) 附属図書館長

氏名	任期	備考	氏名	任期	備考
岡阪猛雄	昭24. 5.31～昭25. 3.31	(図書課長)	小寺正一	平11. 5. 1～平13. 3.31	
岡阪猛雄	昭25. 4. 1～昭25.10.31		友久久雄	平13. 4. 1～平14. 2.28	
岸田武夫	昭25.11. 1～昭26. 6.30		吉村文男	平14. 3. 1～平15. 3.31	
岡阪猛雄	昭26. 7. 1～昭27. 9.30		寺田光世	平15. 4. 1～平17. 3.31	
糸岡正一	昭27.10. 1～昭31. 9.30		奈倉洋子	平17. 4. 1～平19. 3.31	
黒田正利	昭31.10. 1～昭32.12.28		位藤紀美子	平19. 4. 1～平21. 3.31	
山内得立	昭32.12.29～昭33. 1.19	事務取扱	松良俊明	平21. 4. 1～平23. 3.31	
片岸初見	昭33. 1.20～昭34. 3.30		太田耕人	平23. 4. 1～平27. 3.31	
三谷甚治郎	昭34. 3.31～昭37. 9.30		沖花彰	平27. 4. 1～平29. 3.31	
目次了	昭37.10. 1～昭39. 3.31		村上登司文	平29. 4. 1～令 3. 3.31	
中村威	昭39. 4. 1～昭40. 3.31		植山俊宏	令和3. 4. 1～令5. 3.31	
永友勇	昭40. 4. 1～昭41. 3.31		谷口匡	令和5. 4. 1～	
竹本正信	昭41. 4. 1～昭43. 3.31				
井上治夫	昭43. 4. 1～昭47. 3.31				
五十川式雄	昭47. 4. 1～昭50. 4.30				
中村二柄	昭50. 5. 1～昭54. 4.30				
山岡誠一	昭54. 5. 1～昭56. 4.30				
水山高幸	昭56. 5. 1～昭60. 4.30				
岡本夏木	昭60. 5. 1～昭62. 4.30				
大塚光信	昭62. 5. 1～平 1. 4.30				
栗田修	平元. 5. 1～平 3. 4.30				
土倉亮一	平 3. 5. 1～平 5. 4.30				
宇津井恵正	平 5. 5. 1～平 7. 4.30				
藤田哲雄	平 7. 5. 1～平 9. 4.30				
和田萃	平 9. 5. 1～平11. 4.30				

(2) 桃山分館長

氏名	任期	備考
山村董一	昭24. 6. 1～昭26. 3. 31	
小江慶雄	昭26. 4. 1～昭29. 6. 30	
松井清人	昭29. 7. 1～昭32. 3. 31	

13. 位置図



✓ JR の場合

JR 京都駅より JR 奈良線で

「JR 藤森駅」下車、西へ徒歩約 3 分

✓ 京阪電車の場合

「京阪・墨染駅」下車

北東へ徒歩約 10 分

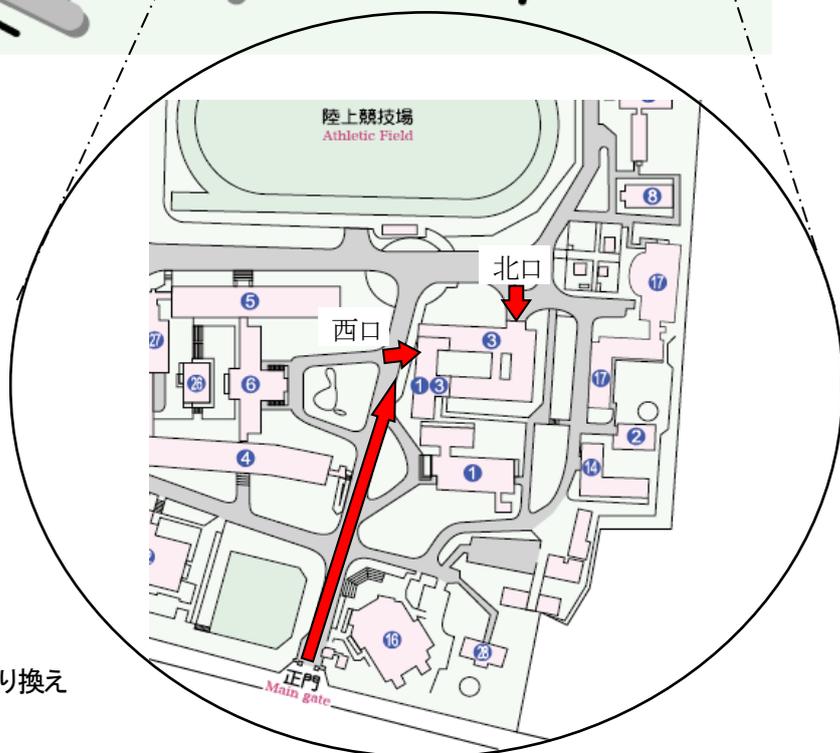
✓ 近鉄電車の場合

「近鉄・丹波橋駅」で京阪電車に乗り換え

「京阪・墨染駅」下車、北東へ徒歩約 10 分

または、「近鉄・京都駅」で JR 奈良線に乗り換え

「JR 藤森駅」下車、西へ徒歩約 3 分





そったくん

2025年8月29日発行
編集・発行：京都教育大学附属図書館
〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1
TEL075-644-8179 / FAX075-644-8182
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>